

十字砲火 (1947)

CROSSFIRE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 85分

初公開日 1986/11/15

公開情報 I P

【解説】

全米で初公開時、三ヶ月でその後の一切の上映が禁止となったいわゆる「黒い」作品。この赤狩り監督ドミトリクのB級映画が問題にされたのは、その思想性ではなく、ユダヤ人差別をテーマにしたことと、その余りの猟奇性ゆえ。キャストもこの手の異色サスペンスには常連の感のあるライアン、ミッチャム……という面々（当時のRKOの映画がただヘンだったとも言えるが）。一人の復員兵殺害事件を担当した警部が、異常な手口にある疑問を持ち、粘り強い捜査で恐るべき真相を探り当てていく。演出それ自体にもう少し狂気があったら（ヒッチコック作品のように）ますます怖くなってメッセージも刻みつけられたらうに。それは高望みか。

【クレジット】

監督	エドワード・ドミトリク	Edward Dmytryk
製作	エイドリアン・スコット	Adrian Scott
原作	リチャード・ブルックス	Richard Brooks
脚本	ジョン・パクストン	John Paxton
撮影	J・ロイ・ハント	J. Roy Hunt
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb
出演	ロバート・ヤング	Robert Young
	ロバート・ミッチャム	Robert Mitchum
	ロバート・ライアン	Robert Ryan
	グロリア・グレアム	Gloria Grahame
	ポール・ケリー	Paul Kelly
	サム・レヴェン	Sam Levene
	マルロ・ドワイヤー	Marlo Dwyer